

株主メモ

事業年度 4月1日から翌年の3月31日まで

定時株主総会 6月

基準日 定時株主総会… 3月31日
期末配当… 3月31日
中間配当… 9月30日

公告方法 電子公告
ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
[公告掲載ウェブサイトアドレス]
<http://www.seiko-co.com/>

単元株式数 100株

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先 東京都府中市日鋼町1-1
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-232-711 (通話料無料)
(郵送先) 〒137-8081
新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行 証券代行部

特別口座の
口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

同連絡先 〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-782-031 (通話料無料)

■住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申し出先について

株主さまの口座のある証券会社にお申し出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主さまは、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行にお申し出ください。

■未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行にお申し出ください。

■「配当金計算書」について

配当金支払いの際に送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。



証券コード：6286

第116期 株主通信

平成29年4月1日 ▶ 平成30年3月31日



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

あなたのそばに 静甲グループ

毎日の暮らしからものづくりの現場まで、あなたとつながる静甲です



産業機械事業

包装機械等の製造販売、修理・改造



電機機器事業

FA機器・空調機器・冷凍機器等電機機器の販売及び空調設備設置工事



不動産等賃貸事業

駐車場経営及び貸自動車事業等

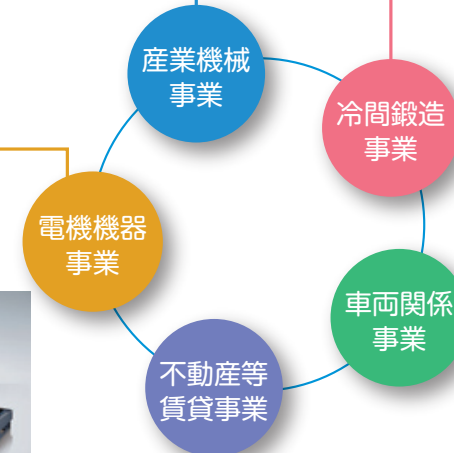
冷間鍛造事業

冷間鍛造製品の製造販売



車両関係事業

車両及びその関連商品の販売



INDEX

静甲グループの事業領域……………	02	連結財務諸表……………	07
ごあいさつ……………	03	トピックス……………	09
財務ハイライト……………	04	会社概要／株式の状況……………	10
事業別の概況……………	05		

グループ会社

- 日本機械商事株式会社(東日本／西日本)(連結子会社)
包装機械の販売
- 株式会社エコノス・ジャパン(連結子会社)
殺菌装置、食品加工機械等の製造販売
- 静岡バイオート株式会社(連結子会社)
ボルボ車の販売・修理
- 株式会社PUREST(連結子会社)
ポルシェ車の販売・修理
- 静岡スバル自動車株式会社(連結子会社)
スバル車の販売・修理
- 静岡自動車株式会社(連結子会社)
車両レンタル・リース業、ガレージ業
- 株式会社ビルメンテ
- エススタッフサービス株式会社

株主の皆さまには平素より格別のご高配を賜りありがたく厚くお礼申し上げます。
さて、当社第116期（平成29年4月1日から平成30年3月31日まで）の株主通信をお届けするにあたり、ごあいさつ申し上げます。

当期の業績について

当連結会計年度におけるわが国の経済は、米国の政策動向や東アジア情勢等海外における懸念材料が多いなか、企業収益や雇用環境の改善が続き、設備投資の増加など緩やかな回復基調で推移いたしました。このような経済環境のなか、当社グループにおきましては、「顧客対応力の充実を図る」を方針として掲げ、「人づくり」「仕組みづくり」「ものづくり」を重点課題として定め、各事業において施策を推進しております。各事業の業績につきましては、売上高は、産業機械事業は大型機の売上が伸長したことに加え、日本機械商事株式会社（本社：大阪府大阪市中央区）の連結子会社化により増収となり、車両関係事業では新型車の販売が好調に推移したため、前年同期の実績を上回りました。冷間鍛造事業も前年同期の実績を上回り、電機機器事業はほぼ前年同期並みとなりました。これらの結果、当社グループの売上高は、前年同期比13.4%増の329億2千1百万円となりました。利益面では、産業機械事業の売上高の増加が大きく寄与し、経常利益は前年同期比25.6%増の8億6千5百万円となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、投資有価証券売却益1億9千2百万円、前述の連結子会社化に伴う段階取得に係る差益8千万円及び負ののれん発生益8千9百万円を特別利益に計上したため、前年同期比138.3%増の9億7千8百万円となりました。当期の期末配当金につきましては、1株につき8円として、先に実施いたしました中間配当金と合計した年間の支払配当金は1株につき16円とさせていただきます。

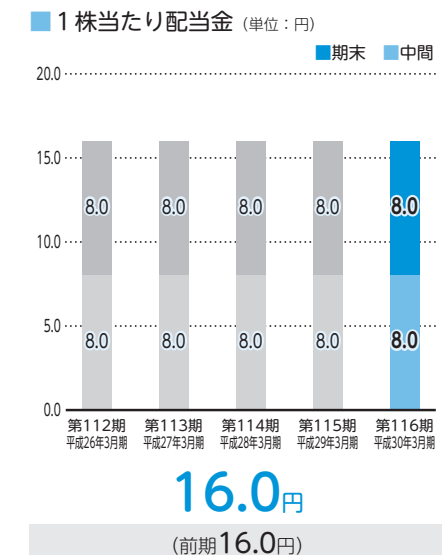
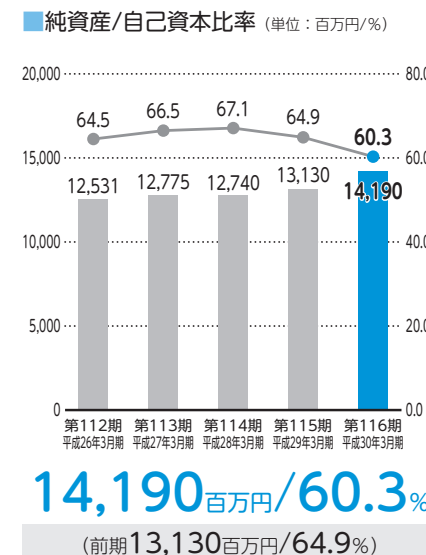
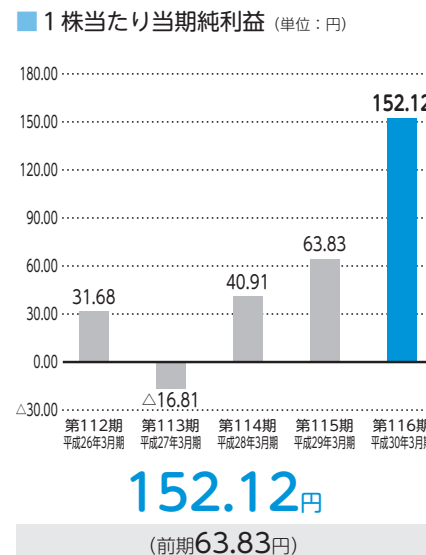
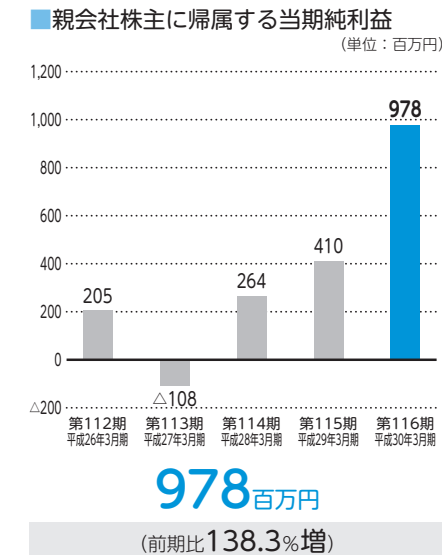
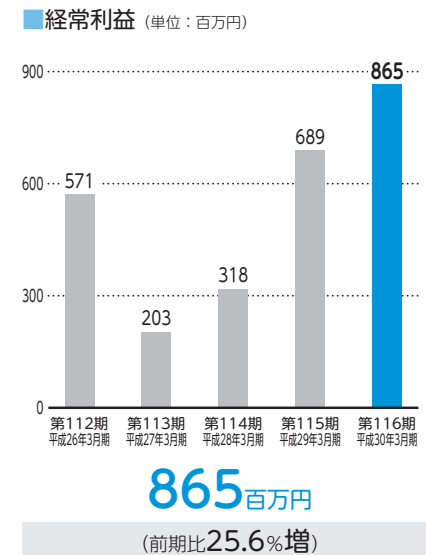
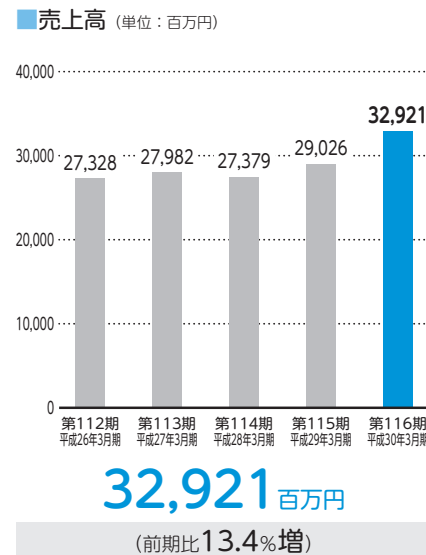
来期の見通しについて

当社グループにおきましては、産業機械事業では、売上高は当連結会計年度を上回りますが、利益面では売上予定案件の一部が低採算であることに加え、設備投資需要が一段落し大型機の引き合いが少なく工場操業度の低下が見込まれるため、当連結会計年度を下回る見込みであります。電機機器事業では、主力のF A関連機器は自動車、液晶半導体関連等の設備投資が堅調に推移することが予想されます。空調機器及び冷熱機器、設備機器も堅調に推移する見込みのため、全体としてほぼ当連結会計年度並みの見込みであります。冷間鍛造事業では、自動車部品は一部製品の減産があるものの新規製品の量産開始等により堅調を維持し、電動工具部品及び事務機・産業機械部品も堅調に推移する見込みのため、全体としてほぼ当連結会計年度並みの見込みであります。車両関係事業では、前連結会計年度及び当連結会計年度に発売された新型車の投入効果が薄れ、新車販売台数の減少が見込まれるため、当連結会計年度を下回る見込みであります。以上によりまして、平成31年3月期における当社グループの売上高は340億円、営業利益は5億6千万円、経常利益は6億3千万円、親会社株主に帰属する当期純利益は3億9千万円となる見通しであります。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成30年6月

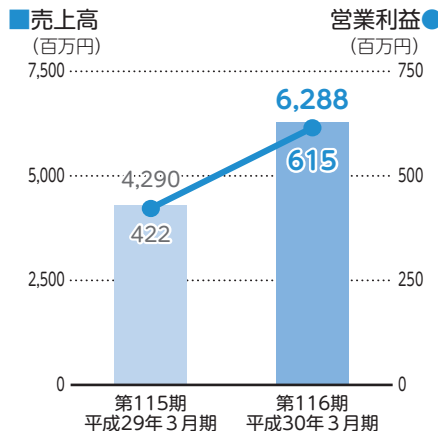
取締役社長 鈴木恵子



産業機械事業

売上高
6,288百万円
(前期比46.6%増)

営業利益
615百万円
(前期比45.8%増)

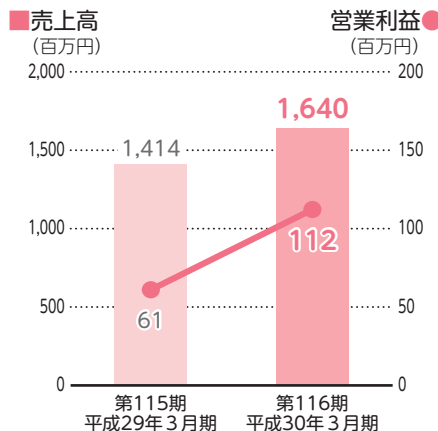


概況
包装機械は、主要な販売先である食品やトイレタリー業界をはじめとして設備投資需要が高まり、液体充填ライン等の大型機が売上を押し上げ、小型・中型機並びに改造工事・部品も堅調に推移いたしました。加えて、日本機械商事株式会社(本社：大阪府大阪市中央区)の連結子会社化も業績に寄与しました。

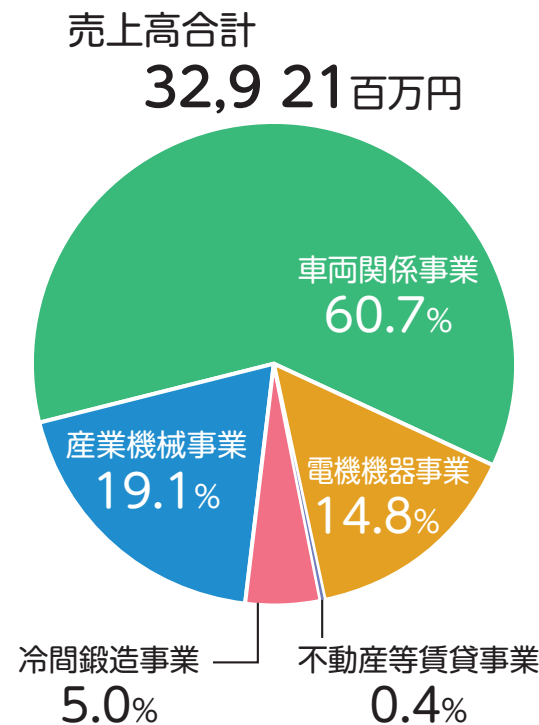
冷間鍛造事業

売上高
1,640百万円
(前期比16.0%増)

営業利益
112百万円
(前期比83.8%増)



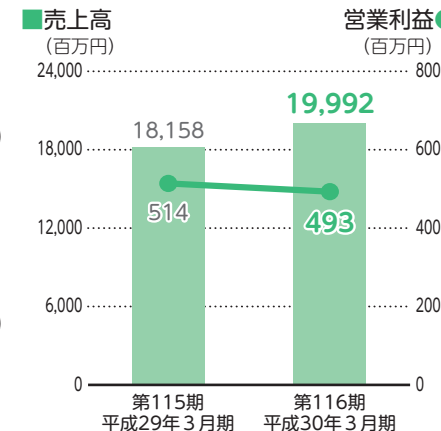
概況
自動車部品は、前期に受注した新規製品の増産により堅調に推移し、前年同期の実績を上回りました。電動工具部品及び事務機・産業機械部品も前年同期の実績を上回りました。



車両関係事業

売上高
19,992百万円
(前期比10.1%増)

営業利益
493百万円
(前期比4.1%減)

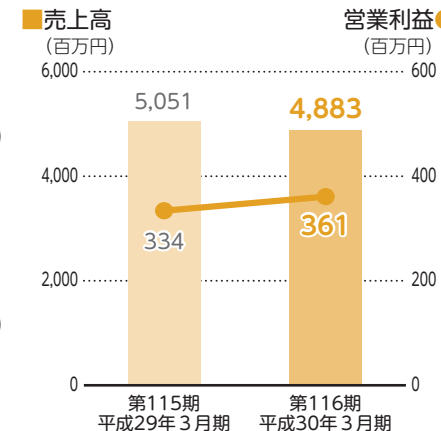


概況
新車販売は、前期及び平成29年5月にそれぞれ発売された新型インプレッサ、新型XVの販売が好調に推移し、登録車の販売台数が増加したことにより前年同期の実績を上回りました。中古車販売及びサービス部門も堅調に推移し、前年同期の実績を上回りました。輸入車販売はほぼ前年同期並みとなりました。

電機機器事業

売上高
4,883百万円
(前期比3.3%減)

営業利益
361百万円
(前期比8.4%増)



概況
主力のFA関連機器は、自動車関連をはじめとして設備投資の需要が堅調に推移いたしました。しかしながら、空調機器及び設備機器は前期のような大型工事案件が少なく、前年同期の実績を下回りました。冷熱機器も前年同期の実績を下回りました。

不動産等賃貸事業

売上高
117百万円 (前期比5.7%増)

営業利益
16百万円 (前期比25.3%増)

連結貸借対照表

	当 期 平成30年3月31日現在	前 期 平成29年3月31日現在
資産の部		
流動資産	11,568,997	9,472,412
現金及び預金	3,743,253	3,347,361
受取手形及び売掛金	4,336,105	3,558,532
たな卸資産	2,830,335	1,966,054
その他	683,135	612,968
貸倒引当金	△ 23,834	△ 12,503
固定資産	11,725,396	10,748,676
有形固定資産	8,551,097	7,717,044
建物及び構築物	3,767,078	3,000,499
土地	3,346,094	3,346,094
その他	1,437,925	1,370,449
無形固定資産	150,177	162,366
投資その他の資産	3,024,121	2,869,265
投資有価証券	2,645,011	2,502,187
その他	384,238	367,335
貸倒引当金	△ 5,130	△ 256
資産合計	23,294,394	20,221,088

(単位：千円)

	当 期 平成30年3月31日現在	前 期 平成29年3月31日現在
負債の部		
流動負債	6,663,477	5,117,608
支払手形及び買掛金	3,450,188	2,496,210
その他	3,213,289	2,621,397
固定負債	2,440,263	1,972,681
負債合計	9,103,740	7,090,289
純資産の部		
株主資本	12,880,776	12,004,383
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	3,071,637	3,070,576
利益剰余金	9,737,805	8,862,430
自己株式	△ 28,667	△ 28,623
その他の包括利益累計額	1,162,072	1,126,415
その他有価証券評価差額金	1,162,072	1,126,415
純資産合計	14,190,654	13,130,798
負債及び純資産合計	23,294,394	20,221,088

連結損益計算書

	当 期 平成29年4月 1日～ 平成30年3月31日	前 期 平成28年4月 1日～ 平成29年3月31日
売上高	32,921,933	29,026,606
売上原価	26,467,548	23,484,142
販売費及び一般管理費	5,672,484	4,942,835
営業利益	781,901	599,629
営業外収益	146,854	137,667
営業外費用	63,241	48,284
経常利益	865,513	689,012
特別利益	363,416	4,095
特別損失	25,894	100,320
税金等調整前当期純利益	1,203,036	592,787
法人税、住民税及び事業税	205,586	208,659
法人税等調整額	8,275	△ 26,414
当期純利益	989,174	410,542
非支配株主に帰属する当期純利益	10,906	—
親会社株主に帰属する当期純利益	978,268	410,542

(単位：千円)

連結キャッシュ・フロー計算書

	当 期 平成29年4月 1日～ 平成30年3月31日	前 期 平成28年4月 1日～ 平成29年3月31日
営業活動による キャッシュ・フロー	1,340,696	1,594,269
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 1,820,385	△ 1,392,984
財務活動による キャッシュ・フロー	771,612	59,332
現金及び現金同等物の 増減額	291,923	260,617
現金及び現金同等物の 期首残高	3,257,969	2,997,351
現金及び現金同等物の 期末残高	3,549,893	3,257,969

(単位：千円)

◎ホームページのご案内◎

最新のIR情報につきましては、当社のホームページ「IR情報」をご参照ください。

<http://www.seiko-co.com/>

トップページ



IR情報



JAPAN PACK 2017 (2017日本国際包装機械展) に出展 (産業機械事業)

当社は平成29年10月3日～6日に東京ビッグサイトにて開催されたJAPAN PACK2017に出展いたしました。「ほっと。テクノロジーずらっと! ラインナップ」をテーマに、半自動充填機から充填巻締機まで、様々な能力帯に対応できる製品を展示したほか、最新の要素技術を紹介しました。当社ブースには約1,000名のお客さまがいらっしゃいました。



静岡スバル自動車株式会社掛川店 リニューアルオープン (車両関係事業)

連結子会社の静岡スバル自動車株式会社が、平成29年11月18日に掛川店をリニューアルオープンいたしました。屋外展示場を兼ねた、最新のアイサイトを体験できる試乗コースを設置したほか、落ち着きと上質さを兼ね備えるショールーム、待合ラウンジを設け、お客さまにゆったりお過ごしいただける店舗になりました。これからも、地域に密着したサービスの提供を心がけてまいります。



会社概要

(平成30年3月31日現在)

社名	静甲株式会社 (SEIKO CORPORATION)
本社所在地	静岡県静岡市清水区天神二丁目8番1号
設立	昭和14年5月18日
資本金	1億円
従業員数	354名

役員

(平成30年6月27日現在)

代表取締役 取締役社長	鈴木 恵子
代表取締役 専務取締役	鈴木 武夫
取締役	大石 透
取締役	鈴木 康之
取締役	鈴木 孝明
取締役	後藤 隆之
取締役	鈴木 浩之
取締役	伏見 民生
社外取締役	山田 博久
取締役	石田 進一
常勤監査役	中村 元保
社外監査役	小林 和仁
社外監査役	戸塚 伸久
社外監査役	大津 善敬

株式の状況

(平成30年3月31日現在)

発行可能株式総数	19,200,000株
発行済株式総数 (自己株式52,569株を除く)	6,430,754株
株主数	946名

大株主 (上位10名)

株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
鈴与ホールディングス株式会社	1,832,260	28.49
鈴木恵子	645,870	10.04
有限会社ティエムケイ	617,600	9.60
鈴木美代	340,500	5.29
株式会社静岡銀行	311,500	4.84
株式会社清水銀行	309,290	4.81
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	208,100	3.24
清水食品株式会社	204,000	3.17
静甲従業員持株会	114,300	1.78
鈴与自動車運送株式会社	104,000	1.62

(注) 持株比率は自己株式を控除して計算しております。